

# 中国外貨管理・クロスボーダー人民元の最新動向

～1日で理解する、貿易取引、組織再編、資金効率活用の外貨管理と  
日本への利益回収モデル(規制強化が続く最近の中国外貨管理現状と注意点を、  
法律・実務の双方より解説)～

■日時 2017年 7月 24日(月) 13:00 ～ 17:00

■会場 東京・麹町 企業研究会セミナールーム TEL: 03 - 5215 - 3550

■講師 水野 真澄氏 Mizuno Consultancy Holdings Ltd 代表取締役社長

## 1. 輸出入・国内取引上の外貨決済と注意点

1. 貨物代金決済の原則
2. 非居住者(日本企業)の中国内販売関与
3. 債権債務の相殺
4. 三国間取引(オフショア取引の対応可否)
5. 保税区域外貨管理
6. 最近の外貨管理規制強化の状況と今後

\*規制緩和が続いていた中国の外貨管理ですが、昨年より、一転して規制強化が実施されています。特に影響が大きい内容として、オフショア取引規制、輸入貨物代金決済の管理強化、対外借入制度の変更等があり、従来の取引形態の変更を余儀なくされる事例が相次いでいます。今回は、その動向を解説すると共に、今後、注意を要する取引とリスク軽減のポイントを、具体的に解説します。

## 2. ユーザンス、前受・前払取引制限

1. 輸出ユーザンス
2. 輸入ユーザンス
3. 輸出代金前受け金
4. 輸入代金前払金

## 3. 配当・フィー・ロイヤルティの対外送金

1. 非貿易項目対外送金の原則
2. 配当金の対外送金(外資企業・内資企業)
3. コンサルティングフィー、技術指導料の対外送金
4. ロイヤルティ等(無形資産の譲渡・使用対価)の対外送金
5. コミッションの対外送金
6. 国際間の立替金決済
7. 人件費の送金とPE認定

## 4. 外資企業の資金調達方法(投融資)

1. 資本金払込みと使用の制限
2. クロスボーダー借入制限
3. 中国内の銀行借入と委託貸付
4. 現地法人設立前の口座開設と資金の使用
5. 中国法人の国外口座開設

## 5. 組織再編と持分譲渡(買収、エグジット)に関連する外貨管理

1. 直接投資に関する外貨管理局許可の要否
2. 持分譲渡の対外決済方法
3. 外資企業の国内再投資に関する外貨管理

## 6. 人民元対外決済試行措置の現状

1. 人民元対外決済の状況
2. 人民元建てユーザンス取引と総量規制の関係
3. 人民元による対中投資
4. クロスボーダー人民元融資
5. 上海自由貿易区のカロスボーダー人民元優遇措置

## 7. 多国籍企業の資金集中管理(双方向プーリング、ネットィング)

1. 外貨によるプーリング・集中決済
2. 人民元プーリング・集中決済

### ●開催主旨●

中国でビジネスを行うに当たり、外貨管理の理解は必要不可欠です。中国の外貨管理は、経常項目は原則自由・資本項目は原則制限の前提ではありますが、原則自由である経常項目決済にも、複雑なルールが存在し、そのルールは目まぐるしく変化します。円滑なビジネス遂行の為に、常に最新の状況を把握する必要があります。このセミナーでは、中国でビジネスを行うに当たって理解が必須となる、貨物代金決済(ユーザンス・前受け・前払・オフショア取引・保税取引等)、非貿易項目決済(配当・フィー・ロイヤルティの対外決済)、人件費決済、国際間の立替金決済等に関する最新状況を解説します。

また、資本項目決済は、経常項目と比較して制限が多い状況ですが、企業の組織再編(合併、買収、エグジット、国内外持分出資等)に際しては、外貨管理制度の把握が必須となります。資金調達・グループ企業間の資金運用に付いても、制度の理解により、効率的な企業経営が可能になります。

当セミナーでは、中国の外貨管理の最新事情を、法律と実務の双方の観点から、1日で分かりやすく解説します。【講師経歴】↓

1987年早稲田大学政治経済学部卒業。同年丸紅入社。財務・経理関連部署で勤務後、2001年よりコンサルティング業務を展開。2008年8月末に丸紅を退社し、Mizuno Consultancy Holdings(日本・香港・上海・広州・深セン・ベトナムに拠点有り)を設立。日系企業に対するコンサルティング業務を行う他、新聞・雑誌・TV等でも幅広い活動を行っている。また、広州市シンクタンクメンバー、肇慶市顧問、ジェトロ上海コーディネーター、香港貿易発展局アドバイザー等を兼務。

### ●受講料● 1名 <資料代込>

正会員	32,400円(本体価格30,000円)
一般	35,640円(本体価格33,000円)

\*当会下記ホームページからでもお申込みいただけます。

<http://www.bri.or.jp>

申込書をFAX又はE-mailでお送り下さい。  
後日(開催日7～10日前迄に)、受講票・請求書をお送りします。

\*申込書をFAXで送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

一般社団法人 企業研究会 事業開発部

担当:福山 E-mail:fukuyama@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町5-7-2 麹町31MTビル2F

TEL 03-5215-3513 FAX 03-5215-0951

\*お申込書に記入頂いた個人情報、研究会に関する確認・連絡、及び当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

### 【申込書】 FAX 03-5215-0951

171225-0906	中国外貨管理および人民元の最新動向		
会社名			
住所	〒 -		
TEL			FAX
所属 役職	氏名	フリガナ	
e-mail			
所属 役職	氏名	フリガナ	
e-mail			

\*会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより[TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]をご参照下さい。

\*最少催行人数に満たない場合は、中止とさせて頂く事もありますので、ご了承下さい